



水泳学習始まる



梅雨の晴れ間というのでしょうか、大変良い天気の中、6月9日に水泳学習が始まりました。例年であれば、「キャー、冷たーい！」という声が聞こえてくるシャワーですが、今年は新型コロナウイルス感染症対策のため、ぐっと我慢し、静かにシャワーを浴びています。夏休みなどに家族で行く海やプールは楽しいものですが、学校の水泳学習はただ楽しいだけのものではありません。水から自分の命を守るため、水に慣れること、浮き方や泳ぎ方を身に付けることが水泳学習の大きなねらいです。鹿田小だよりの第6号にも書きましたが、今年度は感染症対策を徹底しながら学習を進めていきます。そのため、6月7日の児童朝会では、子どもたち一人一人が守るべきことをしっかり守って、真剣に取り組むようにお話をしました。ご家庭での検温や健康観察記録表の記入など、いつもご協力いただきありがとうございます。

地域での過ごし方は大丈夫？

4月から5月にかけて、放課後や休日の子どもの遊び方や交通マナーなどについて、地域の方から学校へ連絡が入ることがありました。「駐車場で遊んでいる。」「公園で遊んでいたボールが飛び出して、自動車に当たった。」「登下校中の子どもが道いっばいに広がっていて危ない。」「防犯ブザーを必要がないのに鳴らしている。」など内容は様々ですが、地域の方や通行している方にご迷惑をおかけしている子どもがいます。その都度、学校でも指導していますが、ご家庭でもよろしくお祈りします。また、地域でこのような子どもたちの姿を見かけられましたら、まずはその場で、子どもたちにしっかりご指導いただければありがたいです。よろしくお祈りします。



いつもありがとうございます ～子どもかけこみ110番～

子どもたちの登下校や地域での安全を守るため、地域の方にPTAがお願いして、ステッカーやセーフティコーンを設置させていただいています。ありがとうございます。現在学区内には、ステッカーが57か所、セーフティコーンが51か所設置されています。「子どもかけこみ110番」は、子どもたちの緊急避難場所です。どこに設置されているか親子で確認し、何かあったら逃げ込むようにお子様にお話してください。



ステッカー



セーフティコーン

自主学習表彰 4,5月分

今年も2か月に1度のペースで、自主学習を頑張っている子どもたちの表彰をします。今、自主学習に取り組んでいる学年は3年生以上です。教科や内容は様々ですが、学習したことを復習したり深めたり、興味をもったことを調べてまとめたりなど、工夫しながら取り組んでいます。各クラスから推薦された子ども1名に、表彰状を渡し、校長室前に「よくがんばりました」を掲示しています。



今年の目標は？

今年も2年生以上の子どもたちに「元気・勉強・親切」の3つそれぞれに、1年間取り組む目標を考えてもらいました。遅くなりましたが紹介します。(回答した2年生以上729人の集計結果)

【元気】

1番多かったのは、「外で遊ぶ。運動する。」で360人でした。2番目が「元気なあいさつ」3番目が「早寝早起き」や「残さず食べる。」など、生活習慣に関するもので54人でした。「休まず登校する。」という意見も多かったです。



【勉強】

1番多かったのは、「自主学習」の124人でした。2番目が「宿題」3番目が「挙手。発表」でした。毎日する、週に〇回する、〇時間するなど、具体的な目標を決めている子が多かったです。「毎日5時間勉強する。」という子もいて、感心しました。



【親切】

1番多かったのは、「困っている人を助ける。」で269人。次が「優しい言葉をかける。」で203人でした。「みんなを元気にする。」「ありがとうを毎日だれかに言う。」という目標もあり、心が温くなりました。



1年生は2学期に書く予定です。

本をいただきました。

税理士法人エフ・エム・エス様、おかやま信用金庫様より、本を寄贈していただきました。これは、SDGsの一環として取り組まれていることだそうです。SDGsとは、持続可能な開発目標のことで、持続可能でよりよい世界を実現するための17の目標と169のターゲットから構成されています。今回いただいた本もそのSDGsに関連した本で、5年生、6年生の各クラスに1冊ずつ配られました。代表で運営委員の5年生為房さんと6年生片山さんが受け取りました。学習に役立てたいと思います。ありがとうございました。



学校長のつぶやき ～物の持ち方～

1年生の教室へ給食の様子を見に行きました。その日はご飯の日でした。見回っていると、お茶碗に一粒もご飯が残っていない子がいてびっくり。「ピカピカじゃなあ。上手に食べたなあ。」と声を掛けました。周りを見回すと他に何人も「ピカピカ」の子がいました。その子たちの箸の持ち方をみると、やはり、正しい持ち方をしています。だから、一粒ずつつまんで食べることができたんですね。図書館で「はじめてまなぶもちかたのえほん」という本を見付けました。お箸のほかに、歯ブラシ、傘、鉛筆、はさみ、なわとび、包丁などの道具、さらには動物や昆虫などの持ち方まで紹介されています。その中に「そうきんの絞り方」がありました。ある調査では正しくそうきんが絞れる人は全体の約4割だそうです。みなさんは正しい絞り方ができていますか。絞り方は大きく分けて3つあります。1つ目は「握り絞り」。そうきを丸めて両手で握るようにして絞る方法です。2つ目は、「横絞り」。そうきを横にして両手とも順手で持ち、手首を前後にねじって絞ります。3つ目は「縦絞り」。そうきを縦にして、順手と逆手で持ち、手首と腕を使って押し出すように絞ります。さて、どの絞り方が正しい絞り方か分かりますか？正解は、3つ目の「縦絞り」です。実際にやってみると、「縦絞り」が一番よく絞れます。お箸でもそうきんでも、なんでもそうですが、物にはそれぞれ正しい持ち方があって、その持ち方をするのがちゃんと理にかなっているんですね。

